

CLOSURES

出演：大橋可也、関かおり、皆木正純、宝栄美希、藤井園子、（ロマンス小林）

振付：大橋可也

音楽：船橋陽

照明：遠藤清敏（ライトシップ）

舞台監督：原口佳子（office モリブデン）

音響協力：牛川紀政

写真：GO（www.go-photograph.com）

宣伝美術：佐藤寛之

映像記録：岡崎文生（NEO VISION）

制作：三五さやか

協力：大橋めぐみ、川上大二郎、潮上聡史、垣内友香里、古館奈津子、神村恵、吉開菜央、ビーグル・インク

企画制作：大橋可也&ダンサーズ／(有)アゴラ企画・こまばアゴラ劇場

主催：(有)アゴラ企画・こまばアゴラ劇場

助成：平成18年度文化庁芸術拠点形成事業

【プロフィール】

【大橋可也&ダンサーズ】

ハードコアダンスを提唱し、「ダンスとは何か」という問題に真摯に立ち向かうダンスカンパニー。1999年、活動開始。2000年、「バニョレ国際振付賞2000ヨコハマプラットフォーム」に出場するも、出演者が全裸であるという理由で非公開の審査となる。以降、活動を休止。2003年、活動を再開。2004年、『あなたがここにいてほしい』を発表。同作品にて「ラボ20#16アワード」受賞、「トヨタコレオグラフィアワード2004ネクステージ」出場。2005年、ニューヨークの代表的なアートスペース「The Kitchen」に招聘される。2006年8月には吉祥寺シアターにて『明晰さは目の前の一点に過ぎない。』を発表。9月には同作から抜粋した作品『Journey Beyond the Clarity』をもってイタリアツアー「カタチを超えて」に参加した。